

ラノーテープに対するオンシツコナジラミの 感受性低下と回復

福島県農業総合センター 生産環境部
平成19年度農業総合センター試験成績概要

1 部門名

野菜 - トマト - 病害虫防除
分類コード 03-04-23000000

2 担当者

荒川昭弘・中村 淳

3 要旨

ラノーテープへの感受性が低下していたオンシツコナジラミは、1年間、使用を中止した結果、感受性が高まった。

- (1) 2006年9月にラノーテープに感受性の低下が認められた白河市表郷のトマト栽培ハウスで、オンシツコナジラミに対して使用を中止した。
- (2) 使用中止7ヶ月後の2007年5月に、2ほ場からオンシツコナジラミを採集して、抵抗性検定を実施した結果、感受性が高まっていた。
- (3) 使用中止11ヶ月後の2007年9月に4ほ場から採集して検定した結果、いずれも感受性が高まっていた。
- (4) ほぼ1年間の使用中止により、感受性が高まつたことから、ラノーテープの使用再開が可能と考えられた。
- (5) 再使用後定期的に検定を実施し、感受性の変化に注意していく必要がある。

4 その他の資料等

なし